

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

15. 産前、産後の疾患

文献

佐久間航, 後山尚久, 明瀬大輔, ほか. 産褥期精神身体機能の調整におけるキュウ帰調血飲の臨床効果. *産婦人科の進歩* 2002; 54: 80-6. 医中誌 Web ID: 2002151144 [MOL](#), [MOL-Lib](#)

Ushiroyama T, Sakuma K, Souen H, et al. Therapeutic effects of Kyuki-chouketsu-in in restoring postpartum physical condition. *The American Journal of Chinese Medicine* 2003; 31: 437-44. CENTRAL ID: CN-00457564, Pubmed ID: 12943174

1. 目的

産褥期における精神身体異常に対するキュウ帰調血飲の有効性と安全性の評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (封筒法) (RCT- envelope)

3. セッティング

大阪医科大学附属病院およびその関連施設

4. 参加者

正常分娩した 171 名

5. 介入

Arm 1: カネボウキュウ帰調血飲エキス細粒 6.0g/日を分娩日より連日最長 1 ヶ月まで投与、85 名

Arm 2: エルゴメトリンを 0.375mg/日投与、86 名

6. 主なアウトカム評価項目

分娩後 1- 6 日目の子宮底長、血中ヘモグロビン濃度、体温、乳汁分泌量を測定した。またアンケートにより悪露、乳汁分泌、精神状態につき比較した。

7. 主な結果

キュウ帰調血飲投与群は分娩後 5 日に有意差をもって子宮収縮が良好であり、血中ヘモグロビン濃度も有意差をもって高かった。また乳汁平均分泌量は 4 日目から有意に増加した。うつ気分の自覚はエルゴメトリン群に比し約半数にとどまった。

8. 結論

キュウ帰調血飲はエルゴメトリンに比較し産褥期における精神身体異常の一部に対しては有効。

9. 漢方的考察

考察でキュウ帰調血飲の各構成生薬の子宮収縮作用、乳汁分泌作用、及び精神作用との対応について論及している。

10. 論文中の安全性評価

両群ともに副作用は認めなかった。

11. Abstractor のコメント

封筒法は日本ではランダム化の保持が弱くなることが多い。本研究はキュウ帰調血飲が産褥期における精神身体異常の一部に有効であることを一定程度示唆している。キュウ帰調血飲は別名キュウ帰補血湯と呼ばれ産後一切諸病、気血虚損、脾胃虚弱、或いは悪露不行、去血過多、飲食失節、怒気相衝など多彩な症状に有効とされる (万病回春)。

12. Abstractor and date

岡部哲郎 2007.6.15, 2008.4.1, 2010.6.1, 2013.12.31